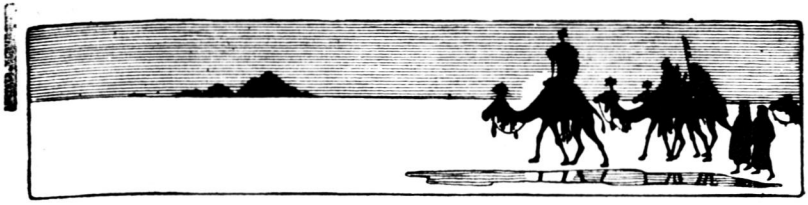


通　　信

大牟田支部より

御無沙汰はしましても天文は片時も忘れません．矢張り時々は望遠鏡を頸び引きをして居ります．講話もして廻つて居ります．近頃學校の先生達に宣傳して居りますが，高等小學校の先生に二人程反射鏡を作らせました．手作りとしては誠に無類の上出來であります(六吋　本)．此れで時々觀測會を催ふして居ります．此樣にして，決して大牟田から天文を云ふ事を逃がす樣な事はしない積りであります．最近は三池炭鑛の各社宅連中を集めて講演して居ります．

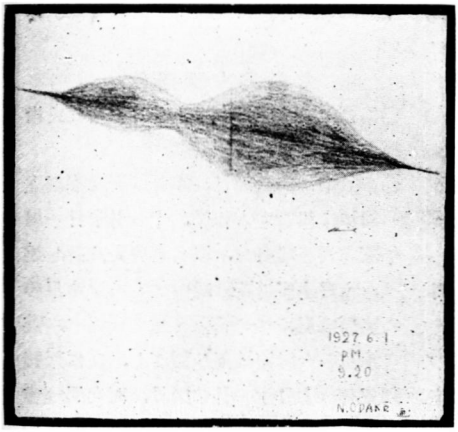
左の通りです．

十月七日　三井炭鑛三坑社宅聞く人二百人
同　七日　同　萬田社宅　百五十人
同　九日　同　勝立社宅　三百人
同十五日　同　四ツ山社宅　二百人
同三十日　宮ノ原社宅　二百二十人
同三十一日　同　龜光社宅　百二十人
十一月五日　右　同所にて　百五十人

十二月中に四ツ山(市度)宮ノ原(再演)三川の三ヶ所を演ずる事になつて居ります

尙時々中等學校もやります．其れで參考になる樣なものがあれば是非送つて下さい．其れから「天界」は當地では他の學界の雜誌よりも價額が良いので無理に勸められない事が多いので困ります(古賀)

流星だより



約二秒間

僕はこのやうな流星をみました．それはずつと前の六月の一日の夜の事でありました．散歩に出掛けやうとしてゐた時でしたちよつとその時の事をかいてみました．

時　昭和二年六月一日午前九時20分
場所　牛飼より蛇座のβと天秤座のβとの間邊と思ふ西より南に移動す
形狀　日記に參考についておいた見取圖をかいてみますと左のやうでありました．すつと糸をひいたと思つたらばあつと光がまして丸味がかゝりまた光度が減じまた再び丸味がかゝりたれども前の程でなかつた．色は青白色でまるでマグネシウムをもやしたやうで．實に實に美觀で．滿月位の光はあつたと思ひます．(金澤醫大　小竹昂)

岡山支部十月通信

○家庭宣傳．九日別府大佐宅，十二日關中教師片山豐氏宅，十三日佐々木恒氏宅，十五日赤磐郡澁谷正殼氏宅．

○天體觀測會．十八日より二十五日迄每夜午後九時三十分迄天滿屋樓上で開會，六高科學會員指導及び說明の任に當り，每回多數の觀望者があつた．

○天文に關する展覽會．二十二日から二十五日迄天滿屋樓上で開會，本部岡山支部の出品に六高科學會の出品を加へ，科學會員說明の勞を執られ，盛會であつた．科學會員諸君の勞を謝する次第である，

その出品物の主要なるものは下記の通りである，

入口．宇宙の圖，滿月の圖，

第一室．太陽系の圖，大熊星座と小熊星座．北極星附近の星座．月面の圖．

廊下．全天の星座六枚．六月の天二枚，

第二室．1，東西古今の天文學者＝ジインス博士．エデイントン．ハーシエル．アインシタイン．バーナード．ガウス．ゼーリガー．カプタイン．ケルヴイン卿．ニユートン．カシニ．シヤプレー．カンベル．ピケリング．カンノン孃．ハイゲンス．ニウカム．キユストナー．ブラウン．シレーシンジア．エイトケン．

2，十月夜半の空．ヘルクレス星團，アンドロメダ星雲，オリオン星雲，ペルセウス星團，オリオン星座，兎星座，オリオン暗黑星雲．

3，太陽系に關するもの，太陽の黑點，月球，八大遊星の大小比較，

距離の比較　圖面，恒星に關するもの北斗七星，中緯度にある地で見える星座一覽，上には上がある（恒星の比較）

5，1925年一月二十四日皆既日食の地圖，

6，天文繪葉書（東京，京都，水澤の繪葉書）7，日本に於ける天文臺の分布圖．

8，恒星に關するもの．蛇遣ひ星座と蛇星座．鯨星座．北斗星群の運動．アルゴル星，星座模樣，ヘルクレス大星團．獵犬座の星雲，太陽及び種々の星のスペクトル，諸遊星の移動，星座名稱一覽，星圖數種．

9．各國天文臺の寫眞數十枚．

10．模型．北斗星群，子午環，天頂儀，カナダ，ヴイクトリヤ天文臺72吋望遠鏡ウヰルソン山百吋望遠鏡，子午儀，ウヰルソン山六十吋望遠鏡‘地球正轉器，天球．

11，エジプト星座模樣，黃道十二宮圖．

12，星座早見各種．

13，京都附近の天文臺分布圖＝大學天文臺，花山天文臺，藤井天文臺．（草津天文臺），（比叡山天文臺）．

14，書物，雜誌等．本朝天文，天文經緯國字解，天文國說，天經或問，同註解，談天，博物新編，本曆（大正九年以後の分八册）

各種內外國天文雜誌，プレテン等．

因に十一月分には報告する程の事がない．

倉敷天文臺通信

○第二十回公開日十月十五日奧田毅氏指導の許に天體を觀望した．

○第二十一回公開日．本月は天文臺創立一周年に相當するので，十一月十日一周年記念式を擧行し，原名譽會長式辭を述べ，水野主事は記念講演として「水星の太陽面經過について」と題して述べ，晝は水星の太陽面經過を觀測し，夜は天體觀望尙ほ十日十一日の兩日，天文展覽會を催し，兩日共二回宛活動寫眞「宇宙の驚異」を觀覽せしめ，好評を博した．